



## KEIOビブリオバトルにむけて

11月3日の桂桜祭のステージ発表で「KEIOビブリオバトル」を行うことになりました。時間は11:20～12:15です。各学年の代表者と図書委員会推薦者の4名によって大館桂桜高校決勝戦が行われます。1年生は現在国語の授業で、2年生は9月に同じく国語の授業でビブリオバトルを行っていて、そこで決まった各クラスのチャンプから学年代表のバトラーとして出場します。3年生は、これまでビブリオバトルを体験した人たちから「われこそは!」という人を募集しますので、図書委員に申し出てください。

当日の審査員は、各クラスから1～2名出てもらいます。4人の発表を聞いて、どの本が一番読みたくなったかを投票する人です。審査員は、各クラスの図書委員が選んで依頼しますので、ご協力よろしくお願いします!

### 第2回ビブリオバトル開催!

9月25日、第2回ビブリオバトルが開催されました。バトラーは6人、観戦者は29人でした。



- 今回紹介された本
- ★チャンプ本 ☆準チャンプ本
  - ★『聞こえない君の歌声を、僕だけが知っている』  
松山剛 著 (2 E T. Yさん紹介)
  - ☆『イジメ返し』なあな著 (1 D S. Rさん紹介)
  - 『星の子』今村夏子 著 (3 E S. Fさん紹介)
  - 『お母さん、ぼくが生まれて ごめんなさい』  
向野幾世 著 (2 F I. Sさん紹介)
  - 『ナミヤ雑貨店の奇蹟』東野圭吾 著  
(2 E M. Nさん紹介)
  - 『僕らのごはんは明日で待ってる』瀬尾まいこ著  
(1 F K. Hさん紹介)

### ビブリオバトル北鹿大会



バトラー&実行委員が勢ぞろい!

10月13日(土)、高校生ビブリオバトル北鹿大会が行われ、桂桜から5名、国情から3名がバトラーとして出場しました。昨年まで桂桜生は2年連続でチャンプに輝き、全県大会に進みましたが、今年は残念ながら全県に進むことはできませんでしたが、ビブリオバトル初挑戦だった1年生が「楽しかった!また出たい」と来年に向けて意欲を見せていました。今回は桂桜生が実行委員として司会などの運営を務め、とても頑張ってくれました。

- チャンプ本 『オー!ファーザー』伊坂幸太郎  
(国情生の紹介) 『はなちゃんの味噌汁』安武信吾ほか

## 桂桜祭に向けて



# ① 古本大募集!!

今年もやります!古本市

図書委員会では、桂桜祭で行う 古本市のための古本を募集します。雑誌以外であれば、破損や汚れがひどくない限りどんな本でも構いません。いらなくなった本や置き場に困っている本をご提供ください。図書委員に渡すか、あるいは図書館前に設置している古本回収ボックスに入れてください。直接図書館に持ってきてもらってもOKです。

古本市の売り上げで、新しい本を購入することができます。ご協力よろしくお願いします!

# ② POPコンクール開催～POP募集!

今年もPOPコンクールを開催します。自分の好きな本をおすすめするPOPを作って応募してください。本の表紙や挿絵、帯をそのまま使ったものは無効になります。短い言葉（キャッチ・コピー）や絵でその本の魅力を伝えてください。集まった作品は、桂桜祭当日に張り出し、来場者の皆さんに審査（投票）してもらいます。上位の作品は、優秀作品として表彰します（景品あり）。

POPの見本を、図書館前と校内の数カ所に掲示しますので参考にしてください。詳しい要項は各クラスに掲示しています。

## 9月の委員会活動より **大館市内3校合同読書会**

9月7日、大館鳳鳴高校を会場に合同読書会が開催され、桂桜から6名の図書委員が参加しました。今回の課題図書は、赤川次郎、石田衣良など、猫好きの作家たち8名が夏目漱石の「猫」に挑んだアンソロジー『吾輩も猫である』。参加者は、それぞれの作品に描かれた猫の魅力や人間との関係、表現方法などを読み取り、お互いの考えを交換し合いました。



←意見交換する参加者たち↑



課題図書にちなんで  
図書館では「猫の気持ち  
がわかる本」を特集  
展示中! 岩合光昭の  
写真集もあります。

私は、この本に対する理解が足りませんでした。この会で皆さんの意見を聞いて理解できたところが多く、とても楽しくなりました。特に「なぜこのアンソロジーに登場する猫はほとんどメスなのか」というテーマについて、「猫のわがまま、ツンデレなところが女性的だから」という意見に感動しました。私も自分の好きな話や好きなところを伝えることができたので、とてもよい読書会になりました。

2 D S . T

